2023年度 和泉短期大学 シラバス【児童福祉学科】									
授業科目名	保育内容の総合的指導法「造形表現」		쐈무ᄯᄼ	化苯克思 (3) 九联之 (1) 岐原					
科目ナンバー	III−6−2−2 ⑤−1			教員氏名	佐藤守男/弘中雅子/山崎優				
学年	1年			開講学期	前期・後期				
授業形態	演習			単位数	1単位				
必修·選択	保育士必修			実務経験	-	-			
テーマ	子どもの遊びを豊かにするために、造形の表現活動に関する知識や技術を習得する。								
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。								
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。								
	科目群 I キリスト教の精神を踏まえて、人々の権利を護り共に生きる人としての価値観を再構 教養 築する								
カリキュラム	原理	科目群 II 多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕を実践す 原理 る人間観を養う							
ポリシー	科目群 知識・技	能	子どもと子どもを取り巻く環 識と技能を身につける	境を知り、様々な支援	その内容と方法に関する専門的な知	0			
	科目群 実践		学んだ価値観・知識・技能を キャリア形成の基礎を培う	を現場に即して実践し	、共に成長する体験を積みながら				
授業の概要	造形表現の学修を通して「表現する過程」を楽しみ、子どもの豊かな感性と表現する意欲を引き出すことが、この授業のねらいである。そのため、本演習においては、「領域『表現』のねらいと内容」を理解し、「幼児期の表現能力」と「保育者の援助姿勢」を軸として、保育実践に臨むための造形表現に関する知識や技術を習得する。また、授業の中では、少人数でのグループ活動を取り入れ、他者との関わりの中で共に成長する体験をも促す。								
	「幼児の表現の発達段階」を説明でき、幼児の表現活動と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を具体的に関連付けることができるようになる。								
授業の 到達目標	表現のための様々な素材や方法を用いた体験を通して、その知識や技術を保育実践に使用できるようになる。								
	保育者として、幼児の表現内容を受容・共感し、そして思考しながら配慮できるようになる。								
テキスト	使用しない								
参考書	参考になるレジメを授業の中で配布する。また、参考となる本も紹介する。								
ポートフォリオ	事前事後の	学修とし [.]	て、毎回授業内容をスクラッ	プブックにまとめること	:。ワークシートの用紙は配布しない				
	授業内での	疑問や、!	学びを進める中で生じた不明	明点を、対話を通じて打	受業内で明確にする	0			
	リアクションペーパーを用いて、授業内での疑問等を対話形式にて対応する								
往還型授業 (双方向授業)	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める								
(7,7,7,1,1),2,8,7	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する								
	その他:	なし							
成績評価方法	区分	割合(%)		内容	\$	1			
	定期試験	0	実施しない						
	授業内課題 参加度 出席態度等	100	スクラップブック60% レポート2点20% 授業にのぞむ姿勢20% 尚、再試験欠席者は不合格とする ※レポートは、和泉専用の表紙(A4)とレポート表紙(A4)にまとめ、12回目の講義までに提出すること						
	その他	0 なし							

		授業概要と課題					
	テーマ 内容						
第1回	授業外学習	・予習:次の授業の教材(ストロー)・服装等を考え、準備する ・復習: テーマにそって、下記の(1)(5)項目をスクラップブックにまとめる。(1)準備(使用)するもの(2)制作過程(図解・写真・説明)(3)完成作品の写真(平面作品は作品の一部・立体作品は写真)(4)反省(5)「造形表現」の授業を受けての感想 (尚、欠席したテーマについてはクラスメイトに教えてもらい、まとめておくこと)	55分				
第2回	テーマ 内容	①たらし絵 ②流し絵 ③吹き絵					
까 스데	授業外学習	・予習:次の授業の教材・服装等を考え、準備する。 ・復習:今日の授業内容をレポートにまとめる。	55分				
第3回	テーマ 内容	④フィンガーペインティング					
жо⊡	授業外学習	・予習:次の授業の教材・服装等を考え、準備する。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分				
笠 4 回	テーマ 内容	⑤スポンジローラーを使って					
第4回	授業外学習	・予習:次の授業の教材・服装を考え、準備する。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分				
第5回	テーマ 内容	⑥デカルコマニー ⑦糸引き絵					
另 0凹	授業外学習	・予習:次の授業の教材・服装を準備する。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックをまとめる。	55分				
第6回	テーマ 内容	⑧マーブリング ⑨ぶくぶく遊び					
另 0凹	授業外学習	・予習:次の授業の準備をする。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分				
₩ .7.E.	テーマ 内容	⑩児童画の発達 ⑪絵画指導について (⑩⑪レポート提出)					
第7回	授業外学習	・予習:次の授業の準備する。 ・復習:今日の授業内容をレポートにまとめる。	55分				
年 0日	テーマ 内容	⑫粘土遊び I					
第8回	授業外学習	・予習:次の授業の教材(野菜・果物)・服装等を考え、準備する。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分				
** o ==	テーマ 内容	③野菜版画	•				
第9回	授業外学習	・予習:次の授業の教材・服装等を考え、準備する。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分				

第10回	テーマ 内容	(4)スチレン版画	
	授業外学習	・予習:次の授業の服装を考え、準備する。 ・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第11回	テーマ 内容	⑮粘土遊びⅡ	
	授業外学習	・予習:次の授業の準備する。・復習:今日の授業内容をスクラップブックにまとめる。	55分
第12回	テーマ 内容	⑥「広島のピカ」を見て(レポート提出)・スクラップブック提出	
	授業外学習	・復習:今日の授業内容をレポートにまとめる。	55分
第13回	テーマ 内容	まとめ・スクラップブック返却	
	授業外学習	・復習:返却されたレポート、スクラップブックの内容に加筆、修正する。	55分
		-m n - 1 1 1 - 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	

課題に対するフィードバックの方法

提出されたレポート・スクラップブックは採点をし、授業内で返却する。